



建国の始祖だが、大統領ではない

ベンジャミン・フランクリンという人物は、アメリカ人なら誰もが知っている人物です。多くの日本人も彼の名前ぐらいは知っていると思いますが、彼が何をしたのかは分かりますか？

今月は、アメリカの建国の始祖であるにも関わらず、大統領にはならなかったベンジャミン・フランクリンを紹介したいと思います。

ベンジャミン・フランクリンは、1706年1月17日にイギリス領北米植民地、マサチューセッツ湾直轄植民地ボストン(現マサチューセッツ州・ボストン市)で生まれました。10歳で学校教育を終え、12歳の時に活版印刷業者だった兄の弟子になりました。

仕事を通して「自由」への意識を高めた彼は、「言論の自由がなければ、市民の自由は存在しない」と兄の新聞に書きました。その後、17歳の時に許可を得ずに兄の弟子をやめ、フィラデルフィア市へと奔りました。

フィラデルフィアでは同じく印刷業をしていたのですが、ペンシルベニア州知事の命令でロンドンに行き植字工として働いた後、帰国後はまた印刷業を再開。その頃、アメリカで初めて誰でも無料で使える図書館をフィラデルフィア市で創設しました。また、アメリカで初めての消防局と動物園、フィラデルフィア・アカデミー(後のペンシルベニア大学)も創設したほか、米国哲学会を設立しました。

そして、年を重ねたフランクリンは、印刷業から引退し名高い政治家になりました。彼は、アメリカの権利章典や憲法の制定に大いに関与し、アメリカ大陸会議郵便政長官、ペンシルベニア州知事、在仏アメリカ合衆国全権公使、在スウェーデンアメリカ合衆国全権公使といった役職を務めました。

フランクリンは同時に科学にも興味があり、色々な実験をしました。特に電気に興味を持ち、1752年には雷を伴う嵐の中で風をあげ、雷が電気であることを証明した実験が一番有名なはず！

アメリカはフランクリンから多大な恩恵を受け、国内ではごく大事な人物として知られ、その肖像はアメリカの100ドル紙幣に使われているほどです。しかし、フランクリンは、大統領にはなりません。とはいえ、ベンジャミン・フランクリンがいなかったら、現在あるようなアメリカは存在しなかったと思います。

A Founding Father, But Never a President

Benjamin Franklin is a historical figure known to every American. I think that a lot of Japanese people have probably at least heard his name, but do you know about the things that he did? This month, I would like to introduce you to a man who, despite his role as a founding father of the United States, never became president: Benjamin Franklin.

Benjamin Franklin was born on January 17th, 1706 in British controlled Boston, in the Province of Massachusetts Bay (modern day Boston, Massachusetts). He finished school at the age of 10, and at the age of 12 became apprentice to his older brother who was a printer. Through his apprenticeship, he enhanced his awareness of the concept of "freedom" and wrote in his brother's newspaper, "[There can be] no such thing as public liberty without freedom of speech." Later, when Franklin was 17, he quit his internship without the blessing of his brother and ran away to Philadelphia.

In Philadelphia, Franklin again found work as a printer, but then went to London by order of the Governor of Pennsylvania to work as a typesetter. Upon returning to Philadelphia, Franklin returned to his work as a printer. Around that time, Franklin conceived of America's first free lending library in Philadelphia. Furthermore, in addition to creating America's first fire department and zoo, Franklin established the Philadelphia Academy (which would later become the University of Pennsylvania) and the American Philosophical Society.

As he grew older, Franklin retired from printing and became a well-respected politician. In addition to having a large influence on the creation of the Bill of Rights and the United States Constitution, through his life Franklin also held the offices of U.S. Postmaster General, Governor of Pennsylvania, Ambassador to France, and Ambassador to Sweden. At the same time, Franklin had great interest in science and performed a variety of experiments. He was especially interested in electricity and, in 1752, performed perhaps his most famous experiment; flying a kite during an electrical storm, Franklin proved that lightning is in fact electricity!

The United States owes a lot to Benjamin Franklin. He is known as an important historical figure and his portrait even appears on the face of the 100 dollar bill. Though he never became president, I do not think that the America we know today would exist if not for Benjamin Franklin.

ハイサイ こちら市長室！

「おめでとう春」

実はこのコラムの締め切りは毎月10日となっているのですが、ご存知のように去る2月12日には市長選挙があり、その直前がコラムの締め切りとなっていました。選挙の結果はまだわからないなかで3月号のコラムを執筆しておくわけにもいかず、結局3月号はお休みをさせて頂きました。おかげ様で今回の4月号からまたコラムを再開することができました。これからの4年間、お付き合いの程よろしくお願い申し上げます。

さて、先日、自分自身の卒業式から実に34年、母校である仲西中学校の卒業式にお招きをいただきました。校歌と制服と運動場以外はすっかり当時とは変わってしまった母校でしたが、まだあどけなさが残る卒業生の、晴れ晴れしさと寂しさの入り交じった表情を見て

いると、私もこんな風に見守れながら巣立ったのだらうと想いを馳せました。厳粛さの中にも祝福と優しさのこもった曲をバックに、それぞれの思い出とメッセージの込められた祝辞や挨拶が続き、そして、旅立ちの歌。たくさんのご家族や先生方の目にも涙が溢れていました。不思議な事に、自分が当事者だったあの頃よりも感動している自分がありました。

私の場合、歳を重ねるにつれ確実に涙もろくなっています。別に自分の子どもが参加しているわけでもないのに、卒業式や結婚式に参加して感動が胸がいっぱいになってしまふ事が多くなりまして。気を付けられないといけませんね。

さて、季節はめぐり芽吹きの春がやってきます。新しい学校へと進学する人。新しい学校へと就職する人。新しい挑戦へと足を踏み出す人。今は少しだけお休みを必要としている人。とにかく全てのの人に新しい春はやってきます。

最後にこの春に新たな旅立ちへ向かう全ての若者たちへ、私が高校卒業時に恩師から送られた言葉を贈ります。

「この世は真つ黒な深海である。自ら光り輝かなければ、何も見えない」



浦添市長 松本哲治



市長とゆんたくランチのお知らせ
日時 4月25日(火)
正午〜午後1時
場所 市役所9階展望ロビー
※お弁当と飲み物は各自でご準備ください

問い合わせ
秘書課 ☎(876) 1234
(内線2563)

文化課発信 うあむー ありんくりん 第25回

～ 発掘調査の楽しさ ～

私たち文化課は業務の一環として発掘調査を行うことがあります。今回はその中で経験する楽しさについて、国指定史跡「浦添城跡」を例にお話しします。

浦添城跡は中山(沖縄本島中部)を勢力下におく支配者の拠点と考えられているグスクですが、城壁の石積みは戦前から戦後にかけて土木建築用の部材として持ち出されたためほとんど残っていません。城壁の位置については地形図や戦前の航空写真などで大まかに見当をつけることはできますが、実際にどこに巡っていたかを明らかにするためには発掘調査を行う必要があります。

しかし、発掘前の現地は木が生茂りジャングルのような状態です。そのような中、鎌一丁を手に現地へ分け入って、城壁が残っている可能性の高い場所の予測を立てていきます。①はその時の写真で、急な斜面に人の頭ぐらいの石がゴロゴロしていますね。予測を立てるにあたっては、このような「城壁が崩れた痕跡かもしれない石」などを手掛かりにしていきます。②の写真はこのあたりの場所を実際に発掘して確認することができた城壁です。現地の状況を観察して予測を立て、発掘を行い、自分の予想通りの場所に城壁が出てきた時はガッツポーズをしたくなるほど嬉しくなります。「この仕事をやってよかった！」と思える瞬間です。



①鎌一丁で分け入る!



②城壁発見!

問い合わせ 文化課 内線6214・6217

てだっ子 STUDIO

スタジオ

生まれてきてくれてありがとう♡

みやざりま 宮城 璃菜ちゃん(0歳) 沢峴在

寝返りできたよ♡

いしかわかな 石川 愛ちゃん(0歳) 前田在

仲良し兄妹です♡

きんじょうけい 金城 佳ちゃん(3歳) 美憂ちゃん(2歳) 伊祖在

「てだっ子STUDIO」写真募集

●日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月月末までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
※被写体の子ども(ふりがな)・年齢(0か月、1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)一言コメントの記入を忘れずに！

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1
浦添市役所 国際交流課
☎(876) 1234(内線2613・2614)
E-mail:kokusai@city.urasoe.lg.jp